

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)昭研 新工場棟	階数	地上2F
建設地	京都府久世郡久御山町市田新珠城	構造	S造
用途地域	工業専用地域、指定なし(法22条区)	平均居住人員	40人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年6月 予定	評価の実施日	2013年9月8日
敷地面積	7,213 m ²	作成者	京都建築事務所 島中
建築面積	1,551 m ²	確認日	
延床面積	2,983 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%

②建築物の取組み: 76%

③上記+②以外のオンサイト手法: 76%

④上記+オフサイト手法: 76%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項

総合	その他
省エネルギー対策として、太陽光パネルの設置や、前面道路に面して緑地を多く設け、周辺環境にも配慮した。	0
Q1 室内環境 ・外皮性能の向上 ・化学汚染物質の低減	Q2 サービス性能 ・空間のゆとり配慮
Q3 室外環境(敷地内) ・緑地を多く取り、緑豊かな外部空間を創出した。	
LR1 エネルギー ・太陽光パネルの採用	LR2 資源・マテリアル ・低環境負荷材の使用
	LR3 敷地外環境 ・光害対策の実施

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい